

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会
2023年度事業報告
 (2023年4月1日～2024年3月31日)

【概 括】

I 組織

2023年度会員目標を158,000人としたが、会員総数は155,901人(対前年度比・約1%増)※グラフ¹と、目標会員数には3年連続で届かなかった。2023年度初めは新型コロナウイルスの影響がまだあったため新規会員拡大のための説明会を行うことが困難であったことが大きい、他にも要因があるものと考えられる。

年々B、Cプラン加入率が徐々に増え、2023年度はBプランが40%、Cプランが10%を超えた。そのためAプランの割合が50%を切った。

グラフ1 会員数の推移

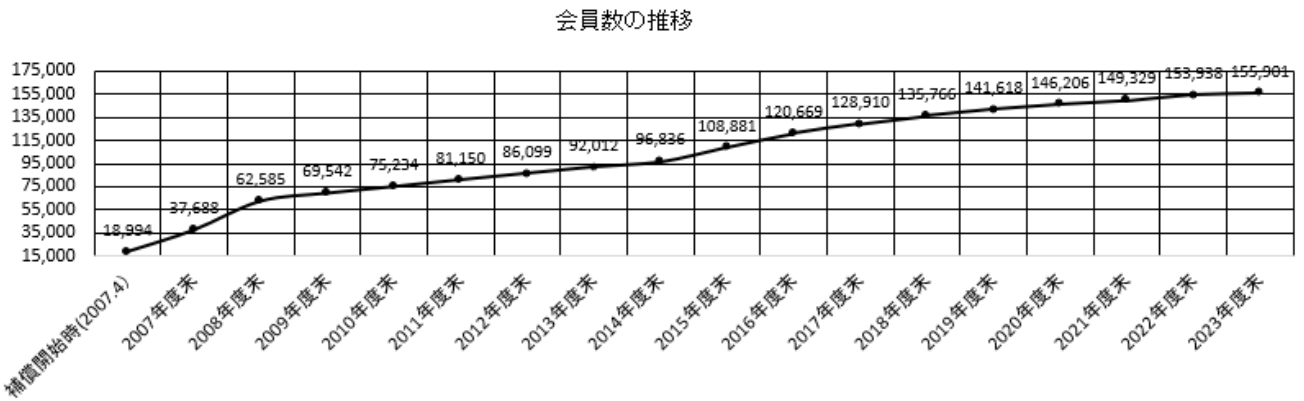


表1 ブロック別会員数の推移

ブロック名	補償開始時(2007.A)	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
北海道ブロック		363	1,296	1,567	1,714	1,876	2,513	3,118	3,815	4,276	4,792	5,164	5,587	5,884	6,258	6,498	6,637	6,714
東北ブロック	2,821	3,938	5,419	6,609	8,252	8,947	9,563	10,131	10,568	11,174	12,062	12,591	13,444	14,151	14,991	15,571	15,951	16,160
関東甲越ブロック	16,173	20,402	32,440	33,568	34,868	36,103	37,284	38,353	39,633	41,162	43,619	45,179	46,775	48,027	48,944	49,858	50,353	50,805
中部ブロック		8,277	9,414	10,443	11,003	11,379	12,048	13,041	13,850	16,523	17,555	19,083	20,172	21,298	22,356	22,922	23,381	23,770
近畿ブロック			5,809	7,152	8,151	10,730	11,449	12,580	13,383	16,733	21,559	22,591	23,583	24,409	24,940	25,340	25,449	25,959
中国・四国ブロック			108	159	275	349	415	487	557	2,566	3,412	5,675	6,806	7,168	7,467	7,568	10,374	10,496
九州ブロック		4,702	8,099	10,044	10,971	11,766	12,827	14,302	15,030	16,447	17,670	18,627	19,399	20,681	21,250	21,572	21,793	21,997

事業

1 サポート協会における事業の実施

2023年度は5月に新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に引き下げられ、感染前の状況に戻ってきた。しかしながら、夏から秋にかけて新型コロナだけでなくインフルエンザも流行したため、延期や実施方法を変更した事業があったようだ。

2023年度の事業についての正確な数字は、2024年度のブロック会議にて報告する。

2 ブロック会議

- (1) 2023年度から近畿中四国ブロックが近畿ブロックと中四国ブロックに別れ、7ブロックでの開催となった。開催方法は東北ブロックのみオンラインであったが他はすべて会場開催となった。
- (2) AIG損害保険(株)から個人賠償保険変更について提案され、協議を行った。ブロック会議後、JICの担当者が各サポート協会に出向き、詳細な説明を行ない理解を求めた。
- (3) 中部ブロックではアールブリュット入賞者表彰式を行った(愛知県)。他2作品は東北ブロック管轄の秋田県と福島県の作品が入賞したため、賞状、副賞は送付となった。
- (4) 総会で実施できなかった、事務職員永年勤務表彰を関越、中部、九州ブロック行った。

3 啓発事業

- (1) 広報紙「サポ協だより シンビオシス～共生～」の発行

7月1日付で176,350部を印刷し、46サポート協会及びジェイアイシーグループ等に送付した。

なお、各サポート協会に会員数による当会広報紙発送費用助成として2,148,803円拠出した。

- (2) 広告掲載

ア 集会

- ① 日本知的障害者福祉協会
「全国知的障害福祉関係職員研究大会」
- ② 全国手をつなぐ育成会連合会
「第8回全国大会」
「事業所協議会全国研修大会」

イ 冊子

- ① 日本知的障害者福祉協会「さぽーと」(年間)
- ② 全国手をつなぐ育成会連合会「手をつなぐ」(年間)

ウ 週刊福祉新聞 暑中見舞名刺広告・年賀名刺広告

- (3) ホームページ

「サポート協会及びブロックの活動」のページには、なかなか各サポート協会の事業実施情報を集めるのがむずかしいため、主に各サポート協会が発行している広報紙を掲載した。

また、2022年度にホームページリニューアル及びGoogle 広告を予算化していたが実施できなかったため、2023年度に実施した。主な改定点は以下のとおりである。

ア Google 広告の本格稼働とそれに伴う「生活サポート総合補償」ページの改定

2022年度末にテスト稼働していたがその後中断していたGoogle 広告を11月より本格的に稼働開始した。開始に時間を要したのは、テスト時にリンク先である「生活サポート総合補償」ページが充実しておらず、費用対効果が見込めないと判断し、「生活サポート総合補償」ページをよりわかりやすく改定したため。

稼働後は、広告の運用サポートを依頼しているウィズハート社、補償制度アドバイザー、事務局員にて毎月、広告掲載ログ分析、広告内容やホームページの課題等、協議を行っている。

イ 「アールブリュット作品展」ページの作成

今まで「お知らせ」ページにPDFで掲載していた「アールブリュット作品展」を単独のページとして作成し、作品を見やすくした。

ウ 「お知らせ」から「国からの情報」を独立

今まではTOPページ内の「お知らせ」で当会の情報の他に「国からの情報」も掲載していたが、大事な情報が埋もれてしまうため、「国からの情報」を別に開設した。

4 「生活サポート総合補償制度」の長期的安定に向けての施策

(三者プロジェクト—拡大MVP委員会、三者会議—の実施)

(1) 拡大MVP委員会

2023年度は、品川区総合区民会館にてハイブリッドでの開催となった。

AIGおよびJICの担当者から主に「生活サポート総合補償制度」の個人賠償保険金支払いの課題について説明があった。

(2) 三者会議

7月から9月にかけて各サポート協会、担当のAIG、JICの三者で行い、終了後のアンケート結果をブロック会議資料として配布した。

5 アールブリュット展

26サポート協会から367作品の応募があり、その中から129作品が当会のアールブリュット展に出品され、当会ホームページに掲載した。

コロナ時の対策として2020年度から各サポート協会の理事や事務局員（5名以内）1名あたり5作品まで投票、その結果を各サポート協会から当会まで送ってもらい、得票数が多かった3作品を入賞作品とした。また、初めての試みとして2023年度はオンラインでの投票も可能とした。

入賞者には当会から賞状とともに、AIG及びJICより副賞が授与された。

6 事業助成

2023年度は主催事業のみでなく共催事業も申請可能ということ周知したことから23サポート協会から申請があったが1事業が中止となった。そのため、助成の総額は、2,122,520円となった。

7 弁護士の委託

当会を通じ計5件の依頼を受けたが内3件は当会の委託弁護士から依頼者の自宅近隣の弁護士の紹介にとどまっている。詳細については、補足資料のとおりである。

8 小規模サポート協会への助成

2022年度は、9月末時点で会員数1,000人未満のサポート協会に助成を行った。2021年度より3サポート協会減り、4サポート協会に331,100円を助成した。

9 カレンダー作製（試行事業）

アールブリュット展で当会に出品された作品を掲載した2024年B3版カレンダーを約6,000部作製し、各サポート協会、作者、関係者に配布した。また、送付に際して、各サポート協会に最高額5万円の助成を行い1,120,909円拠出した。

10 電話相談事業（試行事業）

7月より会員向けに税金（税理士）・法律（弁護士）・年金（社会保険労務士）の先生方による日時指定の予約制電話相談を開始した。

9件の依頼があり、担当の先生方には迅速に対応していただいた。詳細は補足資料のとおりである。

11 オンラインセミナーの実施（試行事業）

試行事業として、当会主催で会員等に向け、JICの協力のもと、3回にわけて、昨年同様の「病気予防&事故防止」セミナーを行った。

1回目のみ生配信とし他2回は録画配信とした。情宣は当会ホームページの他、広報紙にも掲載を行ったが参加者は少なく、情宣方法を検討する必要がある。

12 「障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワーク」への参加

情報収集の1つとして参加し、事務局長が会議に出席した。会議はほぼ毎回オンラインで行われた。

【会議実施等詳細】

1 (1) 2023年度定時社員総会

日 時：2023年5月30日（火）12:30～14:30

場 所：大田区産業プラザPI0 イベントホール

議案事項：・2023年度事業報告及び決算報告・監査報告 他

(2) 2023年度臨時総会

日 時：2024年1月18日（木）13:30～14:10

場 所：一般社団法人全国知的障害児者生活サポート協会 事務所
オンライン（Zoom）

議案事項：定款一部変更

2 理事会

	日時	場所	内容
第1回	2023年4月24日 （月） 13:30～16:30	大田区産業プラザ 特別会議室 オンライン （ZOOM）	・2022年度事業報告・決算報告（案） ・役員変更について 他
臨時	2023年5月30日 （火） 14:30～14:45	大田区産業プラザ イベントホール オンライン （ZOOM）	・代表理事（理事長）、副理事長選定
定款第31条 に基づく	2023年12月29日 （金）	電磁的記録	・定款（目的）変更（案）
第2回	2024年3月7日 （火） 13:00～15:30	大田区産業プラザ 特別会議室 オンライン （ZOOM）	・2023年度事業の評価反省 ・2024年度事業計画 他

3 拡大MVP委員会 MVP委員会

拡大MVP委員会（兼三役会）

日時：2023年7月20日（水）12:30～14:30

場所：品川区総合区民会館 イベントホールAB・オンライン（ZOOM）

内容：・三者プロジェクトについて

・生活サポート総合補償制度のさらなる発展に向けて

・三者会議実施について

第1回MVP委員会

日時：2023年11月29日（月）14:00～15:20

場所：全国サポート協会 事務所・オンライン（ZOOM）

内容：・事業助成について

第2回MVP委員会

日時：2024年2月14日(水) 14:00~15:00

場所：全国サポート協会 事務所・オンライン (ZOOM)

内容：・事業助成について

4 ブロック会議

・第12回北海道ブロック会議

2023年11月22日(水) 15:00~17:00

北海道(札幌市) 道民活動センター かでる2.7

・第16回東北ブロック会議

2023年10月3日(火) 13:30~15:35

福島県 オンライン

・第17回関東甲越ブロック会議

2023年10月6日(金) 13:30~16:30

東京都 日本青年館ホテル

・第16回中部ブロック会議

2023年11月2日(木) 13:30~17:00

長野県(ながの) ホテルメトロポリタン長野

・第1回近畿ブロック会議

2023年11月30日(木) 15:00~17:00

滋賀県 クサツエストピアホテル

・第1回中国・四国ブロック会議

2023年10月11日(水) 14:00~16:30

高知県 ザ・クラウンパレス新阪急高知

・第16回九州ブロック会議

2023年10月20日(金) 14:00~17:00

大分県 ホアートホテル大分

5 研修会

日時：2023年5月30日(火) 15:00~16:30

場所：大田区産業プラザPIO イベントホール

内容：特別支援学校について

講師 全国特別支援教育推進連盟 理事長 宮崎英憲 氏

一般社団法人 全国的障害児者生活サポート協会
2023年度収支計算書 ー運営の部ー
 2023年4月1日から2024年3月31日まで

収入

(単位：円)

大科目	中科目	2023年度決算額	2023年度予算額	予算額増減	摘要
運営費収入	承認済(入会金誤) (実予測)	31,091,600	32,424,400 31,509,400	△1,332,800 △417,800	
	入会金	15,300	930,000 (実予測)15,000	△914,700 300	300 × 51人 = 15,300
	年会費	31,076,300	31,494,400	△418,100	200 × 154,862人 = 30,972,400 100 × 1,039人 = 103,900 計 31,076,300
雑収入		346	1,000	△654	
	受取利息	48			普通預金受取利息
	雑収入	298			JCBカードキャンペーン
収入合計	承認済(入会金誤) (実予測)	31,091,946	32,425,400 31,510,400	△1,333,454 △418,454	

支出

大科目	中科目	2023年度決算額	2023年度予算額	予算額増減	摘要
事業費		13,246,726	18,168,000	△4,921,274	
	入会金返金	0	3,000	△3,000	入会金返金
	年会費返金	18,900	20,000	△1,100	脱退・二重払込等による年会費の返金
	事業助成	2,122,520	2,310,000	△187,480	サポート協会主催事業助成
	組織強化費	340,600	335,000	5,600	小規模サポート協会への支援金
	啓発宣伝費	1,972,653	3,000,000	△1,027,347	広告掲載、HP維持等
	研修費	50,000	100,000	△50,000	総会研修会講師謝礼
	ブロック助成金	1,422,500	1,500,000	△77,500	ブロック活動費助成金(7ブロック)
	MVP委員会	194,680	1,000,000	△805,320	委員会旅費等
	就労支援	600,000	600,000	0	ブロック弁護士委託費用
	当会事業費	3,546,021	5,600,000	△2,053,979	レンタル作成費 送料 タンポール代 発送補助金 ワークシネ
	広報紙発送助成	2,148,803	2,700,000	△551,197	広報紙送付費用補助
支払手数料	830,049	1,000,000	△169,951	振込手数料等	
管理費		19,602,293	21,499,000	△1,896,707	
	人件費	5,333,100	5,523,000	△189,900	職員2名分、事務局長社会保険手当 通勤手当
	法定福利費	465,309	555,000	△89,691	社会保険料等
	福利厚生費	182,870	160,000	22,870	購読料、健康診断等
	総会費	1,455,578	2,700,000	△1,244,422	総会(旅費、会場費)等
	会議費	3,379,772	3,000,000	379,772	理事会、三役会、(会場、旅費)等
	旅費交通費	1,073,831	1,200,000	△126,169	ブロック会議等
	賃借料	3,354,120	3,355,000	△880	家賃、更新手数料他
	水道光熱費	121,601	144,000	△22,399	水道、電気料
	通信運搬費	323,645	422,000	△98,355	電話、切手、宅配便等
	環境管理費	0	0	0	
	リース料	453,684	460,000	△6,316	複合機、シュレッダーリース料
	印刷製本費	1,633,384	1,550,000	83,384	広報紙作成費用等
	消耗品費	476,181	600,000	△123,819	複合機使用料、イラストラ/200M年間更新費、事務用品費等
	会員管理費	387,890	410,000	△22,110	会員管理費、AIGFへの送料
	顧問・指導料	720,000	1,080,000	△360,000	顧問3名分
	租税公課	111,200	110,000	1,200	税金、法務局変更登記申請手数料
渉外費	10,128	100,000	△89,872	慶弔・贈答品等	
引当金	120,000	120,000	0	退職引当金	
雑費	0	10,000	△10,000	雑費	
予備費	(繰越金より支出)	300,000	1,000,000	△700,000	
	義援金	300,000	1,000,000	△700,000	
支出合計		33,149,019	40,667,000	7,517,981	
収支差額(収入-支出)		△2,057,073			
合計		31,091,946	40,667,000	7,517,981	

繰越金

大科目	中科目	2023年度決算額	2023年度予算額	予算額増減	摘要
収支差額 (収入-支出)	前期繰越金	12,198,349	12,198,349	0	前年度繰越金
	承認済(入会金誤) 実予測	△2,057,073	△8,241,600 △9,156,600	6,184,527 7,099,527	
繰越金	承認済(入会金誤) 実予測	10,141,276	3,956,749 3,041,749	6,184,527 7,099,527	

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会
2023年度収支計算書 ー保険料の部ー
 2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

大 科 目	中 科 目	2023年度決算額	2023年度予算額	予 算 額 増 減	決算摘要
収入	預り保険料収入	3,041,450,030			下記のとおり
	保険料	3,023,680,660	3,055,469,980	△ 31,789,320	
	返戻金	17,769,370			
支出	預り保険料出	3,041,450,030			
	保険料	3,023,680,660	3,055,469,980	△ 31,789,320	
	返戻金	17,769,370			

※保険料の部 摘要詳細

保険料	<p>合計金額内訳 決算書保険料合計(155,892人分) 3,023,062,050円(155,859人分)「2023年4月から2024年1月入金までの2023年度保険料」 + 618,610円(33人分)「2024年3月入金(2024年度保険料)」</p> <p>参考：「2023年度保険料合計」(155,901人分) 3,023,062,050円(155,859人分)「2023年4月から2024年1月入金までの2023年度保険料」 + 792,680円(42人分)「2023年3月入金(2023年度保険料)」 =3,023,854,730円</p>
返戻金	内訳 (2023年度返礼金一覧 参照)

2023年度収支計算書 ー懇親会の部ー

2023年4月1日から2024年3月31日まで

(単位：円)

大 科 目	中 科 目	小 科 目	金 額	摘 要
収 入			370,637	
	懇親会収入		240,000	
		株 ^レ ト協会	84,000	6,000円×14名分
		A I G	30,000	6,000円× 5名分
		J I C	84,000	6,000円×14名分
		全国株 ^レ ト協会	42,000	6,000円× 7名分
	前 期 繰 越		130,637	2022年度繰越
支 出			243,673	
	食事及び飲料等代金	業者支払い(青山)	240,570	
	支 払 手 数 料	残高証明書発行手数料	550	
		振込手数料	2,553	
次 期 繰 越 金			126,964	ゆうちょ銀行：11,361円 三菱UFJ銀行：115,603円

貸借対照表

2024年 3月31日現在

一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	10,256,553	12,247,611	△ 1,991,058
立替金	0	58,765	△ 58,765
前払費用	7,000	5,000	2,000
流動資産合計	10,263,553	12,311,376	△ 2,047,823
2. 固定資産			
(1) 基本財産	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職金積み立て	1,230,048	1,110,042	120,006
定期預金	28,436,002	28,435,518	484
特定資産合計	29,666,050	29,545,560	120,490
(3) その他固定資産			
什器備品	13,124	71,735	△ 58,611
保証金	1,260,000	1,260,000	0
その他固定資産合計	1,273,124	1,331,735	△ 58,611
固定資産合計	30,939,174	30,877,295	61,879
資産合計	41,202,727	43,188,671	△ 1,985,944
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受年会費	6,600	8,400	△ 1,800
預り金	115,677	104,627	11,050
流動負債合計	122,277	113,027	9,250
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,230,042	1,110,042	120,000
固定負債合計	1,230,042	1,110,042	120,000
負債合計	1,352,319	1,223,069	129,250
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	39,850,408 (29,246,002)	41,965,602 (29,185,518)	△ 2,115,194 (60,484)
正味財産合計	39,850,408	41,965,602	△ 2,115,194
負債及び正味財産合計	41,202,727	43,188,671	△ 1,985,944

正味財産増減計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般会計

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会費収入	31,091,600	31,497,900	△ 406,300
入会金収入	15,300	812,400	△ 797,100
年会費収入	31,076,300	30,685,500	390,800
雑収入	836	523	313
受取利息	538	523	15
雑収入	298	0	298
経常収益計	31,092,436	31,498,423	△ 405,987
(2) 経常費用			
事業費	13,246,726	10,933,151	2,313,575
入会金返金	0	600	△ 600
年会費返金	18,900	19,100	△ 200
事業助成	2,122,520	1,700,000	422,520
組織強化費	340,600	331,100	9,500
啓発宣伝費	1,972,653	1,453,371	519,282
研修費	50,000	0	50,000
助成金	1,422,500	684,130	738,370
MVP委員会	194,680	295,063	△ 100,383
就労支援	600,000	600,000	0
当会事業費	3,546,021	2,823,417	722,604
広報紙送付助成金	2,148,803	2,182,479	△ 33,676
支払手数料	830,049	843,891	△ 13,842
管理費	19,602,293	17,702,067	1,900,226
人件費	5,333,100	5,294,930	38,170
法定福利費	465,309	496,113	△ 30,804
福利厚生費	182,870	135,460	47,410
總會費	1,455,578	868,340	587,238
会議費	3,379,772	2,276,653	1,103,119
旅費交通費	1,073,831	588,430	485,401
賃貸料	3,354,120	3,585,120	△ 231,000
水道光熱費	121,601	130,930	△ 9,329
通信運搬費	323,645	385,457	△ 61,812
環境管理費	0	17,000	△ 17,000
リース料	453,684	435,864	17,820
印刷製本費	1,633,384	1,265,061	368,323
消耗品費	476,181	504,879	△ 28,698
会員管理費	387,890	401,550	△ 13,660
顧問・指導料	720,000	1,080,000	△ 360,000
租税公課	111,200	80,600	30,600
渉外費	10,128	35,680	△ 25,552
引当金	120,000	120,000	0
雑費	0	0	0
予備費	300,000	4,600,000	△ 4,300,000
義援金	300,000	4,600,000	△ 4,300,000
減価償却費	58,611	139,294	△ 80,683
経常費用計	33,207,630	33,374,512	△ 166,882
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,115,194	△ 1,876,089	△ 239,105
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,115,194	△ 1,876,084	△ 239,110
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
什器備品除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,115,194	△ 1,876,084	△ 239,110
一般正味財産期首残高	41,965,602	43,841,691	△ 1,876,089
一般正味財産期末残高	39,850,408	41,965,602	△ 2,115,194
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	39,850,408	41,965,602	△ 2,115,194

財産目録

2024年 3月31日現在

一般会計

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	金	額
(流動資産)	預金			10,256,553
		当座預金		10,000
		ゆうちょ銀行 00140-9-374339	10,000	
		普通預金		10,246,553
		三菱UFJ銀行 神田支店 0148931	4,972,322	
		三菱UFJ銀行 神田支店 0148944	3,744,198	
		ゆうちょ銀行 11330-15450581	1,530,033	
	前払費用			7,000
流動資産合計				10,263,553
(固定資産)	特定資産			1,230,048
	退職金積み立て 退職給付引当資産(一般)	東法連特定退職金共済会	810,000	
	退職給付引当資産 (定期預金)	三菱UFJ銀行 神田支店0089584	420,048	
	定期預金			28,436,002
		三菱UFJ銀行 神田支店0100740	7,176,213	
		三菱UFJ銀行 神田支店0057779	16,258,685	
		三菱UFJ銀行 神田支店0100753	5,001,104	
その他固定資産	什器備品			13,124
	保証金			1,260,000
固定資産合計				30,939,174
資産合計				41,202,727
(流動負債)	前受年会費			6,600
	健康保険料		28,043	115,677
	厚生年金保険料		35,634	
	源泉所得税		15,600	
	住民税		36,400	
流動負債合計				122,277
(固定負債)	退職給付引当金			1,230,042
固定負債合計				1,230,042
負債合計				1,352,319
正味財産				39,850,408

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会

2024年度事業計画

【基本方針】

1 理念

Mission (ミッション・使命) =知的障害児者生活サポート

Vision (ヴィジョン・将来像) =全国(組織)

Passion (パッション・熱情) =協会(熱い情の協働体)

- 2 組織では、全国サポート協会と各サポート協会間の一層の連携
- 3 事業では、当会定款第2条(目的・事業)を実施・継続
- 4 AIG損害保険株式会社並びにジェイアイシーグループと協議を継続

【活動内容】

1 組織の運営

当会の組織、事業及び財政など会務の適正な運営を図るため、定時社員総会・理事会また必要に応じて三役会等を開催する。

なお、開催方法については、会場開催のみでなく出席状況によって、オンラインやハイブリット開催も検討する。

- (1) 定時社員総会 1回
- (2) 理事会 2回

2 事業の実施

当会は、定款第2条の知的障害児者・発達障害児者(以下「障害者」という)とその家族の生活安定と福祉の推進に寄与することを目的とし、その目的に資するため、次の事業を行う。

- ① 障害者とその家族の生活安定のための各種の事業
- ② 障害者の各種制度に関する調査研究並びに意見具申
- ③ 社員の役職員の研鑽等、社員の健全な発展に資する各種の事業
- ④ 社員の発展に必要な援助及び指導
- ⑤ その他、当会の目的を達成するために必要な事業

(1) 相談支援事業の実施

ブロック活動の促進に協力

全国の7ブロックで、ブロック毎に会議を開催し、報告・協議等を行う。

なお、理事会や総会と同様に開催方法については、会場開催、ハイブリット開催、オンライン開催等も検討する。

ア ブロック活動の推進に協力し、必要な情報を提供する。

イ ブロック活動に対し、補助金を助成する。

ウ 事務局職員の研修等を必要に応じ、具体的目的があればブロック毎に開催し、必要な情報を提供する。

エ 全国サポート協会ホームページの「サポート協会及びブロック会議の活動」にて各ブロックの会議報告を行う。

(2) 啓発事業の実施

ア 広報紙「サポ協だより シンビオシス～共生～」の発行、配布：年1回
総会やアールブリュット展入賞作品や、会員へ有用な情報を発信する。
また、各サポート協会には、当会広報紙発送費用助成を行う。

イ ホームページ

サポート協会の事業を一般に広く公開する。また、社員に必要な情報を即時発信する。

新規会員獲得のために Google 広告を活用し、場合によっては「生活サポート総合補償制度とは」のページをより見やすくわかり易いように改訂をすすめる。

ウ 広告掲載

(ア) 集会（費用はジェイアイシーと折半）

① 日本知的障害者福祉協会

「全国知的障害福祉関係職員研究大会」⇒ 令和6年10月3日・4日 福井県

② 全国手をつなぐ育成会連合会

「全国大会」⇒ 令和6年10月 秋田県
「事業所協議会全国研修大会」

(イ) 冊子（費用はジェイアイシーと折半）

① 日本知的障害者福祉協会「さぽーと」

② 全国手をつなぐ育成会連合会「手をつなぐ」

(ウ) 週刊福祉新聞「暑中見舞名刺広告」「年賀名刺広告」

(エ) 上記以外に新規会員開拓に効果が見込める方法があれば検討する。

(3) 組織強化の実施

ア 三者プロジェクト（「生活サポート総合補償制度」の長期的安定に向けての施策）の実施

「生活サポート総合補償制度」の長期的安定の施策について三者（AIG 損保・JIC・全国サポート協会）で協議を行う。

(ア) 新規会員の増員

会員（加入者）の目標は、2024年度は158,000人とする。

Google 広告やHP、事業実施での情宣等を活用し、若年層の新規会員（加入者）の開拓を推進する。そのための施策を協議、検討する。

(イ) 制度安定のための課題改善

制度安定に向けて、保険利用率の改善やその他の課題について、三者で検証し、協議を行う。

2024年度は個人賠償についての協議を早急に行っていく必要がある。

(ウ) サポート協会（社員）加盟の促進

未加盟残り2県（広島、島根）のサポート協会（社員）設立の働きかけを全国サポート協会、近隣のサポート協会及び担当のジェイアイシーグループと連携して行う。

(エ) 発達障害が加入要件に含まれたことにより、法人名について協議する。

(4) 「会員管理システム」活用の推進及びジェイアイシーグループとの連携により適正な会員（加入者）の情報管理に努める。

ア 「会員管理システム」新システムへの移行

2009年度頃より運用を開始し、利用の各サポート協会へも費用負担していただいている現行の「会員管理システム」について見直しを検討し、2025年度に向けて新システムへの移行準備を行う。

3 小規模サポート協会への支援

小規模サポート協会（会員（加入者）数1,000人以下）へ基盤強化・拡大を図るため、支援する。

・支援内容 年間 会員（加入者）1人100円

・会員（加入者）数の基準日 毎年8月31日（現在）

尚、最高限度額を100,000円、最低保障額を50,000円

（1,000人を超えた年度で支援終了）

4 アールブリュット作品展

会員、非会員にかかわらず作品を募集し、応募のあった全作品を当会ホームページに掲載する。また、入賞作品を広報紙（サポ協だより）及び2025年度分のパンフレットに掲載する。

また、入賞しなかった応募作品についても、2025年カレンダーを作成し、多くの作品を掲載する。（試行事業）

5 MVP委員会の実施

(1) 各サポート協会の主催事業支援助成について協議する。

(2) 今後当会が実施する事業について協議する。

(3) 拡大MVP委員会に於いては、委員は三者プロジェクトの各ブロック代表者として、AIG損保・JICとともに「生活サポート総合補償制度」の長期的安定に向けての施策について協議する。

(4) 当会の事業内容等について協議を行う。

6 サポート協会事業実施への助成

各サポート協会が行っている主催事業及び共催事業に対して全国サポート協会から

2023年度は200万円（2022年度繰越30万円有。計230万円）であったが、2024年度より250万円の助成を行う。

7 「障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワーク」への参加

「障害者の文化芸術活動を推進する全国ネットワーク」の構成団体として、障害者文化芸術活動を推進するための啓発活動、事業について情報を得る。

8 当会の中長期的活動の計画と推進

当会のこれからの課題について検討し、今後の計画をたて、取り組めるところから随時活動を開始する。

《試行事業》

1 当会事業

(1) 応募があった会員のアールブリュット作品を基に2025年カレンダーを作成する。

会員等への送付はサポート協会を通して行っていただくため、各サポート協会に送料として最高5万円まで助成する。

(2) 会員向けに予約制による法律及び税務・年金の電話相談を実施する。

(3) オンライン研修会の実施に向けて、効果のある情宣方法、研修会の内容や開催方法についての情報収集と検討を行う。

2 弁護士委託事業

各サポート協会から当会に弁護士紹介依頼があった場合、ブロック担当の弁護士を紹介する。

【2024年度会議予定表】

期日	会議名	場所
4月12日(金)	監査	全国サポート協会 事務所
	第1回三役会	
4月25日(木)	第1回理事会	大田区産業プラザ 特別会議室
5月31日(金)	定期社員総会	品川区総合区民会館 イベントホール
7月2日(火)	拡大 MVP 委員会	東京都立産業貿易センター浜松町館 第2会議室
	第2回三役会	
10月11日(金)	関東甲越ブロック会議	神奈川県 (やまゆり)
10月17日(木)	北海道ブロック会議	北海道 (札幌市)
10月22日(火)	近畿ブロック会議	京都府 (京都)
11月1日(金)	九州ブロック会議	宮崎県 (フェニックス)
11月7日(木)	中国・四国ブロック会議	鳥取県
11月14日(木)	東北ブロック会議	山形県
11月28日(木)	中部ブロック会議	三重県
12月	MVP 委員会	全国サポート協会 事務所予定
	第3回三役会	全国サポート協会 事務所予定
2025年		
2月初旬	第4回三役会	全国サポート協会 事務所予定
3月4日(火)	第2回理事会	大田区産業プラザ 特別会議室

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会

2024年度収支予算 ー運営の部ー

2024年4月1日から2025年3月31日まで

収入

(単位：円)

大科目	中科目	2023年度予算額	2024年度予算額	2023年度予算・2024年度予算増減	摘要
運営費収入		32,424,400	31,495,700	△ 928,700	
	入会金	930,000	0	△ 930,000	
	年会費	31,494,400	31,495,700	1,300	200円×156,957人=313,914,000 100円×1,043人=1,043,000 計31,495,700円
雑収入	雑収入	1,000	1,000	0	利息
定期預金	移転(引越)残繰入		1,500,000	1,500,000	移転用定期預金残7,176,213より
収入合計		32,425,400	32,996,700	571,300	

支出

大科目	中科目	2023年度予算額	2024年度予算額	2023年度予算・2024年度予算増減	摘要
事業費		18,118,000	18,447,000	329,000	
	入会金返金	3,000	3,000	0	脱退・二重払込等による入会金の返金
	年会費返金	20,000	20,000	0	脱退・二重払込等による年会費の返金
	事業助成	2,310,000	2,500,000	190,000	サポート協会主催事業助成・新規広報紙作成助成
	組織強化費	335,000	355,000	20,000	小規模サポート協会への支援金
	啓発宣伝費	3,000,000	2,687,000	△ 313,000	広告掲載、HP維持等
	研修費	100,000	100,000	0	研修会講師謝礼
	ブロック助成金	1,500,000	2,100,000	600,000	ブロック活動費助成金(7ブロック) ブロック弁護士委託費用
	当会事業費	5,600,000	5,400,000	△ 200,000	カンパニー作成費・送料・箱代・発送助成金 相談事業 オンライン研修会
	広報紙発送助成	2,700,000	2,700,000	0	広報紙発送費用助成
	印刷製本費	1,550,000	1,782,000	232,000	広報紙作成費用等
	支払手数料	1,000,000	800,000	△ 200,000	振込手数料等
管理費		20,949,000	23,208,000	2,259,000	
	人件費	5,523,000	5,569,000	46,000	職員2名分、事務局長社会保険手当 通勤手当
	法定福利費	555,000	600,000	45,000	社会保険料等
	福利厚生費	160,000	190,000	30,000	役員職員傷害保険、購読料、健康診断等
	総会費	2,700,000	2,200,000	△ 500,000	総会(交通費1名分、会場費)等
	会議費	3,000,000	3,200,000	200,000	理事会、三役会、委員会(会場、交通費)等
	旅費交通費	1,200,000	1,500,000	300,000	ブロック会議等
	MVP委員会	1,000,000	500,000	△ 500,000	委員会旅費等
	賃借料	3,355,000	3,586,000	231,000	家賃 保証会社更新料 家賃更新料他
	水道光熱費	144,000	150,000	6,000	水道、電気料
	通信運搬費	422,000	422,000	0	電話、切手、宅配便等
	環境管理費	0	17,000	17,000	テナント保険料(2年更新)
	リース料	460,000	454,000	△ 6,000	事務機器など
	消耗品費	600,000	500,000	△ 100,000	複合機使用料、ZOOM年間更新費、事務用品費等
	会員管理費	410,000	2,900,000	2,490,000	会員管理費、A1G1-3送料、新会員管理システム作成料
	顧問・指導料	1,080,000	1,080,000	0	顧問3名分
	租税公課	110,000	110,000	0	法人税・法務局変更登記申請手数料
	渉外費	100,000	100,000	0	慶弔・贈答品等
	引当金	120,000	120,000	0	退職引当金
	雑費	10,000	10,000	0	雑費
予備費	(繰越金より支出)	1,000,000	1,000,000	0	
	義援金	1,000,000	1,000,000	0	災害義援金など
支出合計		40,667,000	42,655,000	1,988,000	
収支差額(収入ー支出)		△ 8,241,600	△ 9,658,300	△ 1,416,700	
合計		32,425,400	32,996,700	571,300	

繰越金

大科目	中科目	2023年度予算額	2024年度予算額	2023年度予算・2024年度予算増減	摘要
繰越金	前期繰越金	12,198,349	10,141,276	△ 2,057,073	前年度繰越金(2023年度繰越金)
収支差額	(収入ー支出)	△ 8,241,600	△ 9,658,300	△ 1,416,700	赤字(理由摘要に記載)
繰越金		3,956,749	482,976	△ 3,473,773	

一般社団法人 全国知的障害児者生活サポート協会

2024年度収支予算 - 保険料の部 -

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位：円)

	大 科 目	2023年度予算額	2024年度予算額	増 減	摘 要
					2024年度会員目標 158,002 人 会員数は前年度月別比で算定し、保険料に乘算
					プランA
					4月 17,000 円 × 79,172 人 = 1,345,924,000
					5月 15,060 円 × 157 人 = 2,364,420
					6月 13,710 円 × 315 人 = 4,318,650
					7月 12,330 円 × 131 人 = 1,615,230
					8月 10,950 円 × 108 人 = 1,182,600
					9月 9,590 円 × 97 人 = 930,230
					10月 8,240 円 × 91 人 = 749,840
					11月 6,860 円 × 111 人 = 761,460
					12月 5,480 円 × 86 人 = 471,280
					1月 4,120 円 × 48 人 = 197,760
					2月 2,750 円 × 58 人 = 159,500
					合計 80,374 人 1,358,674,970
					プランB
					4月 22,720 円 × 61,650 人 = 1,400,688,000
					5月 20,160 円 × 175 人 = 3,528,000
					6月 18,350 円 × 355 人 = 5,861,050
					7月 16,510 円 × 163 人 = 2,387,950
					8月 14,650 円 × 123 人 = 1,576,860
					9月 12,820 円 × 115 人 = 1,266,150
					10月 11,010 円 × 109 人 = 999,530
					11月 9,170 円 × 107 人 = 785,380
					12月 7,340 円 × 106 人 = 585,120
					1月 5,520 円 × 99 人 = 362,340
					2月 3,660 円 × 85 人 = 311,100
					合計 63,087 人 1,418,351,480
					プランC
					4月 19,510 円 × 13,888 人 = 270,954,880
					5月 17,480 円 × 88 人 = 1,538,240
					6月 15,900 円 × 257 人 = 3,677,670
					7月 14,310 円 × 65 人 = 826,150
					8月 12,710 円 × 38 人 = 422,940
					9月 11,130 円 × 40 人 = 381,600
					10月 9,540 円 × 39 人 = 310,050
					11月 7,950 円 × 37 人 = 235,320
					12月 6,360 円 × 44 人 = 210,320
					1月 4,780 円 × 30 人 = 95,100
					2月 3,170 円 × 15 人 = 47,550
					合計 14,541 人 278,699,820
収 入	保 険 料	3,055,469,980	3,055,726,270	256,290	
支 出	保 険 料	3,055,469,980	3,055,726,270	256,290	同 上